

住みよい環境づくりを目指します

エコアクション21 環境活動レポート
活動期間(2016年4月1日~2017年3月31日)
2017年10月1日発行



生活環境の向上を目指す

 株式会社 町田清掃社

〒194-0036 東京都町田市木曾東二丁目6番18号

☎042-722-1973(代表)

目次	頁
1. 環境方針	1
2. 環境活動指針	1
3. 事業概要	2
4. 環境活動実施体制	3
5. 許可・登録一覧表	4
6. 廃棄物収集運搬量	4
7. 廃棄物処理料金	4
8. 保有車輛リスト	5
9. 環境負荷グラフ	6
10. 環境目標	8
11. 活動写真	1 2
12. 環境活動の計画・評価・次年度取組	1 3
13. 環境関連法規への違反訴訟等の有無	1 4
14. 代表者による全体の評価・見直し	1 5
15. その他（作業説明）	1 6

1) 環境方針

昭和41年6月創立以来、一般廃棄物の収集運搬を中心として、「生活環境の向上」を目指し、また近年は、廃棄物の有効利用やリサイクル等、環境問題に対応すべく、業務の整備を図って参りました。

しかし、今や環境問題は、わが国のみならず、地球的規模で未来に向けての最大のテーマになっています。

弊社は、環境行政事業に携わる者の使命として、事業活動において、法規制を遵守するとともに、積極的に環境保全活動に取り組むことを全従業員に周知し、一人一人が自主的かつ継続的に、環境負荷の低減に向けた活動を行なって参ります。

2) 環境活動指針

1. 省エネルギーの推進

東日本大震災の影響で、電気の供給能力が不足することから、徹底した節電の取組を重視する。
節水の取組み、またエコドライブの実践による排気ガスの抑制をはじめ、すべての事業活動において、CO₂排出量を低減することにより、大気汚染の防止・地球温暖化の防止等に貢献できる環境活動を推進する。

2. 廃棄物の削減及び再利用の促進

自社及び現場から発生する廃棄物の抑制と分別による再利用化の徹底に努め、可燃ごみの減少・再資源再利用化等に貢献できる環境活動を推進する。

3. 環境に配慮したサービスの推進

グリーン購入を推進する。また、収集運搬業及び建設業、清掃業をはじめ、すべての事業において、悪臭の防止・騒音の防止等、環境に配慮したサービスを推進する。

4. 法規制等の遵守

環境関連法規制をはじめ、事業に関連する全ての法規制および契約事項を遵守する。

5. 継続的な環境負荷の削減

環境負荷の削減を継続的に行ない、持続可能な社会の実現に向けた環境活動を推進する。

2016年4月1日

東京都町田市木曽東二丁目6番18号

株式会社 町田清掃社

代表取締役

菅原久仁夫

3)事業概要

事業者名：株式会社 町田清掃社
所在地：東京都町田市木曾東二丁目6番18号
設立：昭和41年6月1日
資本金：1460万円
代表者名：代表取締役 菅原久仁夫
環境責任者：総務 次長 永田利洋
連絡先：Tel042-722-1973 Fax042-727-8634
e-mail nagata@matisei.co.jp
事業内容：収集業部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬）
工事部門（土木一式・管・機械器具設置・水道施設）
清掃部門（道路関係・排水管渠・飲料水貯水槽）
管理部門（汚水処理施設・浄化槽保守点検）
工業薬品販売部門(脱臭剤等)
特定労働者派遣業

【主な事業実績】2016年4月～2017年3月実績

- ◆収集運搬部門(一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬) 売上約21百万
 - 一般廃棄物収集運搬
 - し尿・浄化槽汚泥・一般可燃ごみ 18106 t
 - 産業廃棄物収集運搬 88 t
- ◆工事・清掃・浄化槽保守部門 売上約368百万
 - 建設業 32件
 - 清掃業 162件
 - 産業廃棄物収集運搬 697.3 t
- ◆工業薬品販売部門 売上約59百万
- ◆サービス業(汚水処理施設管理・特定労働者派遣業) 売上約760百万
- ◆全社(売上約1490百万)

全従業員数：131名（2017年10月現在）

本社延べ床面積：912㎡

【認証登録している事業場】

本社（東京都町田市木曾東二丁目6番18号）

- ◆以下の町田市公共施設内業務においては、市運営下のため、主管的な環境経営の取組は出来ないが、環境法規制遵守及び移動用車両の燃料使用量削減、コピー用紙使用量削減については、当社環境活動の範囲として組み込んでいる。その他の要求事項に関しても、市運営のもと、監視・測定を行い、環境活動に取り組んでいる。

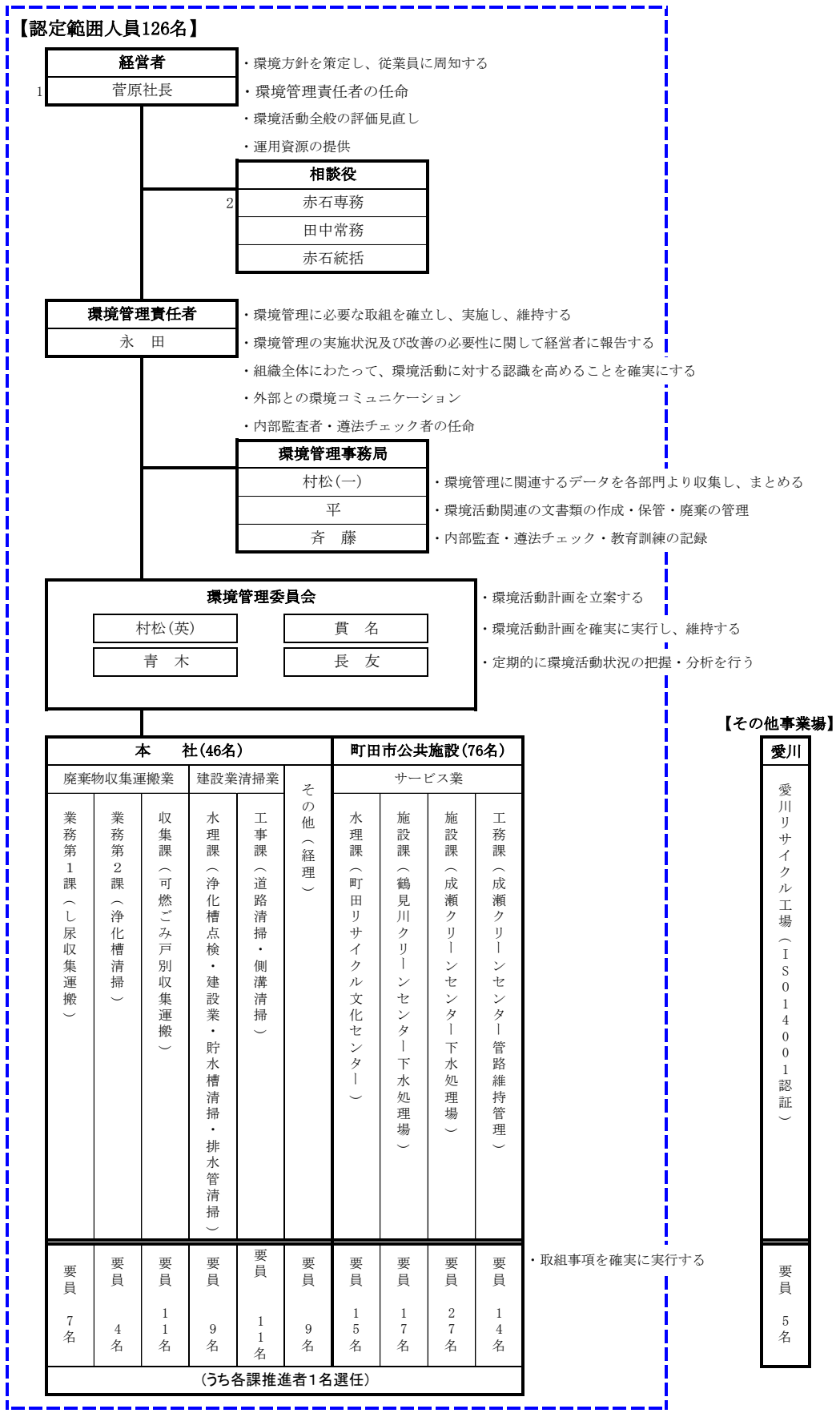
： 成瀬クリーンセンター下水処理場	東京都町田市南成瀬8-1-1
： 鶴見川クリーンセンター下水処理場	東京都町田市三輪緑山1-1
： 町田リサイクル文化センター	東京都町田市下小山田町3160

【対象範囲から除外している事業場】

愛川リサイクル工場（神奈川県愛甲郡愛川町中津6903-1）
共同事業による生ゴミ堆肥化工場で、ISO14001認証により環境活動に取り組んでいる。

4) 環境活動実施体制図

2016年4月1日現在



5) 許可・登録一覧表

2017年10月1日現在

許可	許可番号	許可日	許可有効期限	収集廃棄物種類
一般廃棄物処理業(収集運搬)	町田市一廃第27号	平成28年04月01日	平成30年03月31日	紙類・厨芥類・繊維くず・木くず・し尿・浄化槽等汚泥・ディスプレイ・汚泥・特定家庭用機器廃棄物
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	東京都第13-00-37650号	平成28年04月04日	平成33年04月03日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	神奈川県第01402037650号	平成28年04月27日	平成33年04月23日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラスくず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	埼玉県第01101037650号	平成28年01月20日	平成32年12月12日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
町田市浄化槽清掃業	浄清第2号	平成28年04月01日	平成30年03月31日	
浄化槽保守点検業者	東京都浄保(8)第56号	平成24年12月23日	平成29年12月22日	
浄化槽保守点検業者	町浄保(1)第24号	平成24年12月23日	平成29年12月22日	
浄化槽保守点検業者	八王子市八浄保第19-50号	平成25年06月07日	平成29年12月22日	
下水道処理施設維持管理業	国土交通省(4)処27-384	平成27年03月09日	平成32年03月08日	
一般建設業(管工事)	東京都(般-28)第136962号	平成28年07月20日	平成33年07月19日	
建築物飲料水貯水槽清掃業	東京都56貯第119号	平成23年06月19日	平成29年06月18日	
建築物排水管用清掃業	東京都15排第37号	平成27年02月24日	平成33年02月23日	
毒物劇物(一般)販売業	町田市第3132000081号	平成24年10月15日	平成30年10月14日	
指定給水装置工事事業者	東京都 第8497号	平成23年10月25日		
指定給水装置工事事業者	武蔵野市 第432号	平成25年12月19日		
指定給水装置工事事業者	昭島市 第366号	平成25年12月24日		
指定給水装置工事事業者	羽村市 第208号	平成26年1月20日		
指定給水装置工事事業者	檜原村 檜簡水指第40号	平成26年6月25日		
指定作業場所設置 (廃棄物の積替え場所又は保管場所、ガソリンスタンド、自動車洗車場)	町田市第1457号	平成21年10月06日		

6) 廃棄物収集運搬量

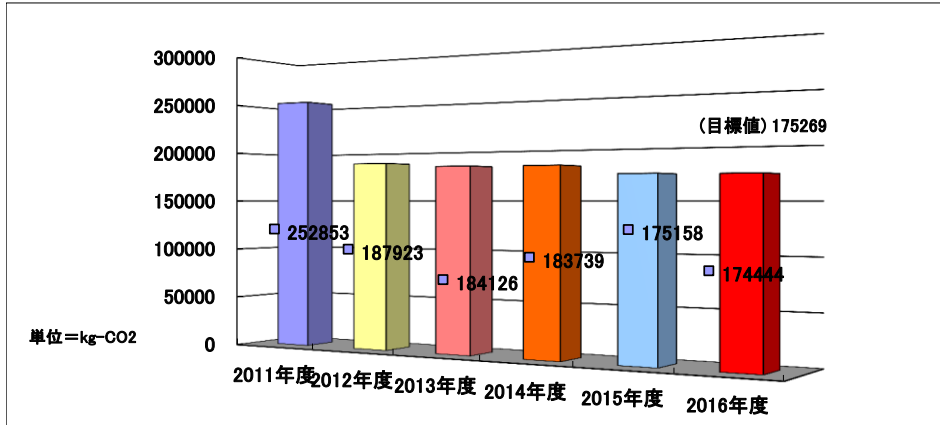
区分	種類	2011年度(t)	2012年度(t)	2013年度(t)	2015年度(t)	2016年度(t)
一般廃棄物	し尿、浄化槽汚泥、一般家庭ごみ	26477	24176	20736	18829	18106
産業廃棄物	汚泥、金属くず、廃プラスチック、ガラス等	1380	1455	1149	1068	785

7) 廃棄物処理料金

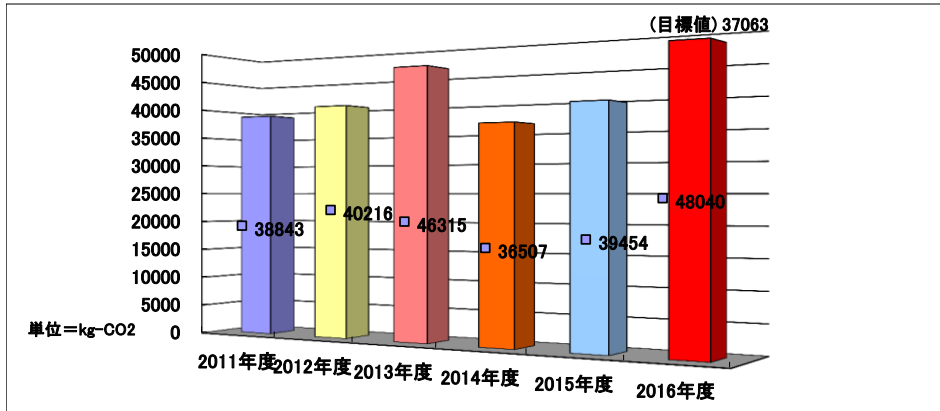
取扱品目、運搬距離等を勘案して、無料にてお見積もり致します。

9) 【環境負荷実績】

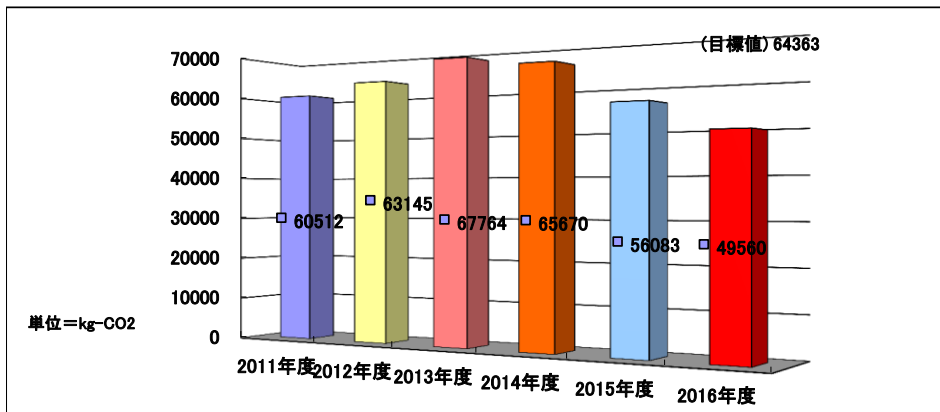
C02排出(廃棄物収集運搬業)



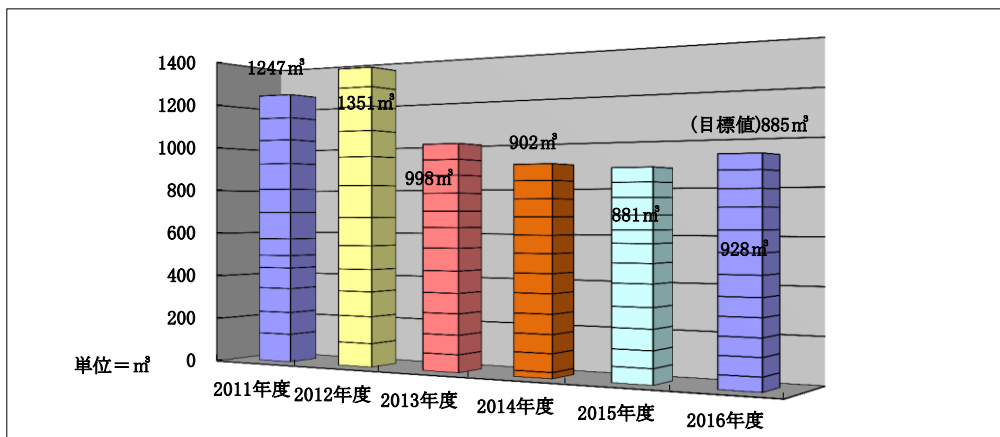
C02排出(建設業・清掃業)



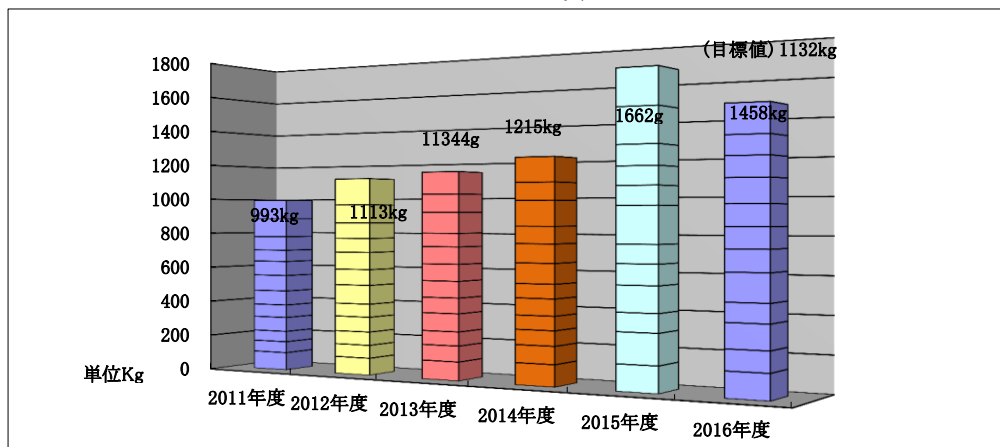
C02排出(サービス業)



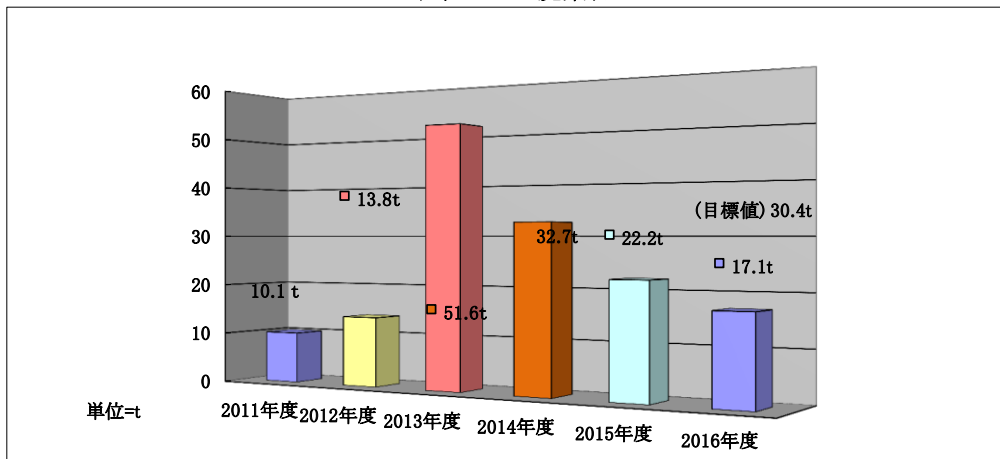
水道消費量



コピー紙消費量



自社からの廃棄物量



廃棄物収集業部門【内訳】

※購入電力の排出係数は0.324(kg-CO2/kWh)

区分	項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価	
廃棄物収集業部門 (一課・二課・収集課)	電 力	消費目標kwh	46789.1	46316.5	45843.9	36140.0	36140.0	36140.0	×
		結果	34138.4	33528.6	36505.0	43089.0	37836.0	40813.0	
		CO2換算目標	15158.9	15005.8	14852.6	11709.3	10001.6	10001.6	
		結果	11060.8	10863.3	11827.6	13960.8	12258.9	13223.4	
		kg-CO2/百万	63.2	62.5	61.9	65.4	65.4	64.7	
		結果	48.0	57.5	66.1	82.0	57.7	62.2	
	灯 油	消費目標ℓ	1085.6	1074.6	1063.6	762.3	762.3	762.3	×
		結果	914.1	653.3	770.0	787.2	1037.5	1263.4	
		CO2換算目標	2705.2	2677.8	2650.5	1899.6	1622.1	1622.1	
		結果	2278.0	1627.9	1918.8	1961.6	2585.4	3148.3	
		kg-CO2/百万	11.3	11.2	11.0	10.6	11.4	11.4	
		結果	9.9	8.6	10.7	11.5	12.2	14.8	
	L P G	消費目標kg	335.2	331.8	328.5	209.9	179.2	179.2	×
		結果	272.3	237.5	212.0	369.1	354.3	348.2	
		CO2換算目標	1006.3	996.2	986.0	630.0	537.9	537.9	
		結果	817.6	713.0	636.4	1108.0	1063.6	1045.3	
		kg-CO2/百万	4.2	4.2	4.1	3.5	6.4	6.4	
		結果	3.5	3.8	3.6	6.5	5.0	4.9	
	ガソリン	消費目標ℓ	2513.6	2488.2	2462.8	1870.1	1870.1	1870.1	×
		結果	2456.0	1950.0	1889.0	1960.0	2384.0	2281.0	
		CO2換算目標	5835.7	5776.8	5717.8	4341.7	4341.7	4341.7	
		結果	5702.0	4527.2	4385.6	4550.5	5534.8	5295.7	
		kg-CO2/百万	24.3	24.1	23.8	24.3	26.4	26.2	
		結果	24.7	24.0	24.5	26.7	26.0	24.9	
	軽 油	消費目標ℓ	97668.7	96682.1	95695.6	62378.9	61172.1	60560.4	○
		結果	88782.0	64509.0	63009.0	61790.0	58573.0	57817.0	
		CO2換算目標	256315.9	253726.8	251137.8	163703.4	160536.4	158931.1	
		結果	232994.2	169293.6	165357.0	162158.0	153715.5	151731.5	
kg-CO2/百万		1068.2	1057.4	1046.7	914.6	942.8	933.3		
結果		1010.5	896.0	923.8	952.3	723.5	714.1		
(計)	CO2換算目標	281022.0	278183.4	275344.8	182284.1	177039.7	175269.3	○	
	結果	252852.5	187025.0	184125.4	183738.9	175158.2	174444.2		
	kg-CO2/百万	1171.2	1159.4	1147.5	1018.3	1068.2	1057.5		
	結果	1096.6	989.8	1028.6	1079.0	824.4	820.9		

建設業及び清掃業部門【内訳】

※購入電力の排出係数は0.324(kg-CO2/kWh)

区分	項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価	
建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	電 力	消費目標kwh	18432.1	18245.9	18059.7	25598.4	30869.2	30869.2	×
		結果	19507.6	23749.0	25857.0	28726.0	37836.0	37102.0	
		CO2換算目標	5972.0	5911.7	5851.4	8293.9	10001.6	10001.6	
		結果	6320.5	7694.8	8377.7	9307.2	12258.9	12021.0	
		kg-CO2/百万	12.2	12.1	12.0	22.0	21.4	21.4	
		結果	12.3	15.6	22.2	21.6	33.3	32.7	
	灯 油	消費目標ℓ	427.7	423.3	419.0	539.6	651.0	651.0	×
		結果	522.4	462.7	545.0	524.8	1037.5	1148.6	
		CO2換算目標	1065.7	1054.9	1044.1	1344.5	1622.1	1622.1	
		結果	1301.7	1153.0	1358.1	1307.8	2585.4	2862.2	
		kg-CO2/百万	2.2	2.2	2.1	3.6	3.0	3.0	
		結果	2.5	2.3	3.6	3.0	7.0	7.8	
	L P G	消費目標kg	132.1	130.7	129.4	148.5	179.2	179.2	×
		結果	155.6	168.2	150.0	246.1	354.3	316.5	
		CO2換算目標	396.4	392.4	388.4	445.8	537.9	537.9	
		結果	467.2	505.1	450.3	738.8	1063.6	950.1	
		kg-CO2/百万	0.8	0.8	0.8	1.2	1.7	1.7	
		結果	0.9	1.0	1.2	1.7	2.9	2.6	
	ガソリン	消費目標ℓ	12527.9	12401.4	12274.8	10995.9	8457.6	8373.0	○
		結果	10291.7	10273.6	11107.0	8543.0	7463.0	7698.0	
		CO2換算目標	29085.5	28791.7	28497.9	25528.8	19635.6	19635.6	
		結果	23893.7	23851.8	25786.7	19833.9	17326.5	17872.1	
		kg-CO2/百万	59.5	58.9	58.3	67.7	45.5	45.5	
		結果	46.3	48.4	68.4	46.0	47.1	48.6	
軽 油	消費目標ℓ	4484.7	4439.4	4394.1	3901.6	2006.7	2006.7	×	
	結果	2614.0	2672.0	3941.0	2027.0	2370.0	5462.0		
	CO2換算目標	11769.4	11650.5	11531.6	10239.1	5266.3	5266.3		
	結果	6860.0	7012.2	10342.5	5319.5	6219.7	14334.1		
	kg-CO2/百万	24.1	23.8	23.6	27.1	12.2	12.2		
	結果	13.3	14.2	27.4	12.3	16.9	38.9		
(計)	CO2換算目標	48289.0	47801.2	47313.5	45852.1	37063.4	37063.4	×	
	結果	38843.1	40216.9	46315.3	36507.2	39454.1	48039.5		
	kg-CO2/百万	98.8	97.8	96.8	121.6	83.8	83.8		
	結果	75.3	81.6	122.8	84.6	107.2	130.6		

サービス業部門【内訳】

区分	項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価	
サービス業 (町田市公共施設内業務)	電 力	消費目標kwh							
		結果							
		C02換算目標							
		結果							
	灯 油	消費目標ℓ							
		結果							
		C02換算目標							
		結果							
	L P G	消費目標kg							
		結果							
		C02換算目標							
		結果							
	ガソリン	消費目標ℓ	2756.2	2728.3	2646.5	3063.1	3000.7	3000.7	○
		結果	2548.0	2892.0	3094.0	3031.0	3033.0	2995.0	
		C02換算目標	6398.9	6334.2	6144.2	7111.4	6966.6	6966.6	
		結果	5915.6	6714.2	7183.2	7037.0	7041.6	6953.4	
	軽 油	消費目標ℓ	20443.4	20236.9	19629.8	22853.2	22118.6	21897.4	○
		結果	20803.9	21503.0	23084.0	22342.0	18687.0	16235.0	
		C02換算目標	53767.4	53224.3	51627.5	59974.5	58046.7	57466.2	
		結果	54596.5	56431.2	60580.3	58633.0	49041.0	42606.2	
	(計)	消費目標ℓ	79.0	78.2	75.9	79.1	77.4	76.6	○
		結果	80.3	83.0	79.9	78.2	64.5	56.0	
		C02換算目標	60166.0	59558.5	57771.7	67085.9	65013.3	64363.2	
		結果	60512.1	63145.4	67763.5	65670.0	56082.6	49559.6	
	kg-CO2/百万	88.4	87.5	84.9	88.5	86.7	85.9		
	結果	89.0	92.9	89.4	87.6	73.8	65.1		

2. 廃棄物排出量の削減目標

1) 自社廃棄物の削減目標

区分		項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価	
		目標								
自社廃棄物の削減目標	一般廃棄物	目標値	3.69	3.66	3.62	2.57	2.57	2.57	×	
		実績値	3.13	3.18	2.60	4.40	2.90	3.74		
		一人当たり	0.07	0.08	0.06	0.11	0.07	0.09		
	産業廃棄物	目標値	5.34	5.28	5.23	48.40	28.08	27.80	○	
		実績値	6.95	10.61	48.89	28.35	19.38	13.93		
		一人当たり	0.16	0.26	1.19	0.71	0.89	0.33		
内 訳	廃棄物収集業部門	一般廃棄物	目標値	2.65	2.62	2.60	1.50	1.29	1.29	×
			実績値	2.25	1.86	1.52	3.28	1.45	1.96	
		産業廃棄物	目標値	3.83	3.79	3.75	28.31	14.04	13.89	○
			実績値	4.99	6.21	28.60	17.01	9.69	7.30	
	建設業及び清掃業部門	一般廃棄物	目標値	1.04	1.03	1.02	1.07	1.29	1.29	×
			実績値	0.88	1.32	1.08	1.12	1.45	1.78	
		産業廃棄物	目標値	1.50	1.49	1.47	20.09	14.04	13.89	○
			実績値	1.96	4.40	20.29	11.34	9.69	6.63	

2) 建設副産物のリサイクル化

区分		項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価
建設副産物の再資源化率	副産物量	15.3t	63.3t	8.44t	8.14t	10t	77.6t	×	
	再資源化量	6.4t	0.0t	6.24t	5.90t	9.2t	10.4t		
	目標(%)	50.0%	50.0%	55.0%	60.0%	73.2%	73.9%		
	実績(%)	41.9%	0%	73.9%	72.5%	92.0%	13.4%		
清掃副産物の再資源化率	副産物量	 	 	1055.2t	1001.7t	978.6t	619.7t	×	
	再資源化量	 	 	26.2t	112.9t	75.6t	34.7t		
	目標(%)	 	 	5%	5.5%	11.4%	11.4%		
	実績(%)	 	 	2.5%	11.3%	7.7%	5.6%		

3. 総排水量の削減目標

区分		項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価	
総排水量の削減目標		目標値	1692	1675	1658	988	894	885	×	
		実績値	1289	1357	998	902.0	881.0	927.0		
		一人当たり	28	31	24	23	21	22		
内 訳	廃棄物収集業部門 (業務一課・業務二課・収集課)		目標値	1155	1143	1131	578	447	442	×
			実績値	793	791	584	361	440.5	442.0	
	建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)		目標値	538	532	527	410	447	443	○
			実績値	496	566	414	541	440.5	441.0	

4. コピー用紙使用量の削減目標

区分		項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価	
コピー用紙使用量の削減目標		目標値	809.1	800.9	792.8	1132.5	1132.5	1132.5	×	
		実績値	993.2	1112.9	1143.9	1215.3	1662.4	1482.2		
		kg/百万	0.70	0.82	0.87	0.82	1.11	0.97		
内 訳	廃棄物収集業部門 (業務一課・業務二課・収集課)		目標値	542.8	537.3	531.8	606.1	517.7	517.7	○
			実績値	573.9	604.6	612.2	646.4	617.4	258.8	
			kg/百万	2.49	3.20	3.42	3.79	2.91	1.22	
	建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)		目標値	213.8	211.7	209.5	429.4	517.7	517.7	○
			実績値	327.9	428.3	433.7	431.0	617.4	247.0	
			kg/百万	0.64	0.87	0.55	1.00	1.68	0.67	
	サービス業 (町田市公共施設内業務)		目標値	52.5	52.0	51.4	97.0	97.0	97.0	×
			実績値	91.4	80.0	98.0	137.9	204.4	626.0	
			kg/百万	0.13	0.12	0.13	0.18	0.27	0.82	

5. グリーン購入の目標

グリーン購入法特定調達品目に基づき、購入する事務用品のグリーン購入を推進し、グリーン購入25品目以上を目標に取り組んでいます。事務用品以外についても可能な限り、グリーン購入を推進します。

区分	項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価
グリーン購入の目標(品目数)	目標率	65%以上	70%以上	75%以上	75%以上	75%以上	74%以上	○
	調達品目数	21品目	23品目	25品目	25品目	25品目	25品目	
	実績品目数	15品目	20品目	17品目	15品目	22品目	23品目	
	実績率	71%	87%	68%	60%	88%	92%	

6. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

環境配慮の目標	実績
エコドライブを励行する	エコドライブが徹底できた
バキューム車脱臭剤交換を確実に実施する	月1回確実に実施し、悪臭を防止できた
社屋周辺の清掃を日々行う	毎日実施し社屋周辺の美化に努めた
受託した廃棄物・建設副産物のリサイクル化	廃棄物種類で汚泥の割合が多いためリサイクル率としては上がらない状況

車輦燃費の監視

区分	項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価
車輦燃費の目標(全車輦平均燃費)	目標値	6.5km/ℓ	6.5km/ℓ	6.6km/ℓ	4.27km/ℓ	4.27km/ℓ	4.31km/ℓ	○
	実績値	6.29km/ℓ	6.23km/ℓ	4.31km/ℓ	4.32km/ℓ	4.63km/ℓ	6.6km/ℓ	

燃料1ℓ当たり廃棄物収集運搬量の監視

区分	項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	評価
燃料1ℓ当たり収集運搬量の目標	目標値	0.35t/ℓ	0.36t/ℓ	0.36t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	×
	実績値	0.35t/ℓ	0.33t/ℓ	0.32t/ℓ	0.31t/ℓ	0.31t/ℓ	0.30t/ℓ	

※化学物質使用量の管理及び生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組については、該当事項なし。

11) 活動写真

【エコドライブのすすめ】

毎朝出発前に、このシートを確認して、エコドライブの意識を高めています。

1	ふんわりアクセル (最初の5秒で時速20キロが目安、11%程度燃費が改善)
2	加減速の少ない運転 (同じ速度であれば、高めのギアで走行の方が燃費向上)
3	早めのアクセルオフ (エンジンプレーキを使うと、燃料カットで、2%程度燃費が改善)
4	エアコンの使用を控えめに (外気温25℃の時にエアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化)
5	アイドリングストップ (10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を浪費)
6	暖機運転は適切に (5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費)
7	タイヤの空気圧を適正に (適正値0.5kg/cm ² 不足で市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費悪)
8	綿密な計画で作業時間の効率アップ (作業効率をあげれば時間と燃料の節約)
この車輛の適正な空気圧 エンジンオイル交換時期	
前輪 5.00 kg	走行距離 2,000km 間隔
後輪 6.00 kg	(満たない場合 1年に1回)

【節電の徹底】

エアコンスイッチに冷暖房設定温度を表示し、節電の意識を高めています。



【節水の徹底】

節水グッズをセットしたことで、水道使用量の削減に大きな成果ができました。



【用紙の分別】

用紙の分別回収ボックスを設置したことで、用紙裏面使用が徹底できました。



【近隣地域コミュニケーション】

社屋周辺の歩道や駐車場周辺の清掃をこまめに行い、近隣住民の方々に迷惑をかけないように心がけています。夏は周辺草むしりも積極的に行い、近隣美化に努めています。



12) 2016年環境活動の評価結果と次年度の取組内容

【廃棄物収集運搬部門】

区 分	環境活動計画	2016年度 活動評価	次年度の取組内容
車輛の適正運転と管理	エコドライブの実践(空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減)	○	エコドライブの実践(空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減)
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
廃棄物の管理	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリフレッツ配布し適正処理及び分別について啓発する	○	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリフレッツ配布し適正処理及び分別について啓発する
	紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する	○	紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する
	コアレス(芯無し) トイレレットペーパーを使用する	○	コアレス(芯無し) トイレレットペーパーを使用する
	使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす	○	使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす
排水管理	生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する	○	生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する
環境法規制の遵守	洗車場排水ビットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める	○	洗車場排水ビットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める
節水の推進	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
社会貢献	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する
	災害協定(し尿収集)を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる	○	災害協定(し尿収集)を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【建設業・清掃業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践(空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減)	○	エコドライブの実践(空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減)
建設副産物リサイクル化	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
環境法規制の遵守	副産物の再資源化を強化する	○	副産物の再資源化を強化する
節水の推進	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する

【サービス業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践(空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減)	○	エコドライブの実践(空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減)
環境法規制の遵守	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
電力消費量の削減	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
節水の推進	施設内の不要な照明を消灯する	○	施設内の不要な照明を消灯する
省資源	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行	○	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行
社会貢献	使用済み用紙、ボスター、カルゲン等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する	○	使用済み用紙、ボスター、カルゲン等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する
	町田市と災害協定(下水道施設管理部)を結び災害に備えた体制図りを行う。	○	災害協定(下水道施設管理部)を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【その他オフィスにおける共通の取組】

電力消費量の削減	エアコン温度設定厳守(冷房28℃暖房21℃)	○	エアコン温度設定厳守(冷房28℃暖房21℃)
	空調フィルターの定期的(月1回)清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ	○	空調フィルターの定期的(月1回)清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ
	ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する	○	ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する
	昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める	○	昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める
	残業に不要な照明を消灯する	○	残業に不要な照明を消灯する
灯油・ガス消費量の削減	本社最大消費電力量(デマンド計)を監視する	○	本社最大消費電力量(デマンド計)を監視する
	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める	×	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める
節水の推進	洗濯時の節水に努める	×	洗濯時の節水に努める
	グリーン商品の購入	○	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する
その他	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する	○	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する
	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える	○	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える
	会議資料は必要以上に印刷しない	○	会議資料は必要以上に印刷しない
	マイカー通勤の抑制を推進する	○	マイカー通勤の抑制を推進する
	社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める	○	社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める

判定：○確実に実行している △ほぼ実行している ×あまり実行されていない

※28年度サービス業部門(社会貢献)に追加した「町田市と災害協定を結び災害に備えた体制図りを行う。」については協定を結び体制図りを行った。

13) 環境関連法規への違反訴訟等の有無

2016年度(2016年4月～2017年3月)環境関連法規制の遵法状況をチェックした結果、
また、過去3年間違反・訴訟及び官公庁等関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

14) 代表者による全体の評価・見直し

作成日	2017年6月10日
作成者	永田

見直し項目	見直し資料	環境管理責任者報告
① 環境目標の達成状況	環境活動実績記録	【二酸化炭素総排出量の削減】 ・二酸化炭素排出量は目標280227kwであったが、結果285629kwと+5402kwで削減できなかった。
		【自社発生産業廃棄物の排出量の削減】 ・一般廃棄物再資源化量に関しては、前年度2.9tに対し今年度は3.74tと+0.84tとなった。産業廃棄物に関しては前年度19.38tに対し、今年度は13.93tと5.45t削減できた。
		【総排水量の削減】 ・洗車時の節水を徹底したが、水道使用量前年度881m ³ に対し927m ³ と前年度と比べ+46m ³ となり削減できなかった。
		【コピー用紙使用量の削減】 ・コピー用紙使用量は、目標1132.5kgに対し、1482.2kgと349.7kg増となってしまい6年連続増加となってしまった。使用量は年々減っているがもう少し工夫し削減に努めたい。
		【灯油消費量の削減】 ・前年比と比べプラス337ℓであった為、次年度は12月、2月の暖房使用に注意したい。
		【グリーン購入】 ・グリーン購入目標率74%以上に対し、今年度実績率92%と上回る事ができた。
② 環境活動計画取組の達成状況	環境活動計画と評価	【効果的だった取組】 ・自社発生産業廃棄物量を3年連続で減らす事ができた。 ・サービス業部門での社会貢献として町田市と災害協定を結ぶ事ができた。
		【課題の残った取組】 ・コピー用紙使用量の削減の取組
③ 環境関連法規制の遵守状況	環境関連法規制一覧表	・環境関連法規制の訴訟・違反はなし。
④ 緊急事態処置及び教育訓練の結果	緊急事態処置報告書 緊急事態訓練報告書	【緊急事態処置報告書より】 ・緊急事態の発生はなし。 【緊急事態訓練報告書より】 ・本社、成瀬センター、鶴見川クリーンセンター、浄化センター共に緊急事態訓練を(計8件)実施した。今後も訓練を重ね緊急事態発生時に即対応出来る様教育する。
⑤ 内部監査の結果	内部監査報告書	・インタビューの結果環境管理委員の者は意識が高いと思いますが、従業員全員にも同じ意識を持たせる事が今後の課題です。またコピー用紙に関しては目標に対してはプラスであったが前年度比に対してはマイナス10.84%で成果が出ています。
⑥ 是正処置の結果	是正計画・処置報告書	・前回の中間審査での指摘事項を是正計画し実施した。 ・2015年度環境活動評価結果での是正計画が作成し実施した。 ・2015年度経営者見直しでの是正も計画し実施した。 ・2016年度環境活動(半期)結果での是正計画を作成し実施した。
⑦ 外部コミュニケーションからの情報	苦情・要望・評価等 受付票兼記録	・今回、苦情要望評価等の該当事項はなし
⑧ 改善のための提案	環境管理委員会議事録	・雨水貯留タンクの設置活用を推奨します。 ・生ゴミ減量するために生ゴミ処理機を購入し活用を推奨します。

代表者による評価及び見直しの決定

- ・評価としては営業車を4台ハイブリットに変更しCO2削減に努めた。又、環境活動サービス業部門での社会貢献として町田市と災害協定を結ぶ事ができた。
- ・見直しとしてはコピー用紙使用量の削減に努めること。

代表取締役 菅原久仁夫

15) その他 (作業説明)

